

特集 新年のご挨拶
特集 社員が紹介!JR四国のお仕事

JR NEWS

JR四国

2025年 1 月号
 No.447



SMILE EKI CHAN & RECCHA KUN © Shikoku Railway Company

ズームアップ 鉄道沿線の風景

～安心してご利用いただくために～



JR四国グループでは、事故や災害など不測の事態に備えて、各種訓練を計画的に実施しています。

年末年始の繁忙期を控えた12月6日、松山運転所(愛媛県伊予市)で警察、消防のご協力のもと、列車脱線事故を想定して、関係箇所への通報、お客様の救出、脱線復旧などを含む総合事故対策訓練を実施しました。

表紙の写真(上)は、脱線した車両を油圧ジャッキで持ち上げ、線路上へ復帰させる訓練の光景です。

寒風吹きすさぶ中でしたが、当社グループ関係者は一枚岩となって訓練に臨み、想定した訓練項目を迅速に完遂しました。

お客様に安心してご利用いただくために、当社グループでは日夜、安全・安定輸送の確保に向けた業務遂行に努めています。

▼列車防護実演



▼警察・消防機関と協力した救出活動



▼保線、電気係員による作業実演



松山運転所 車両基地



JR四国列車運行情報

<https://www.jr-shikoku.co.jp/info/select/index.html>

JR四国ソーシャルメディア公式アカウント

ソーシャルメディア



おトクなさっぶや、主な駅の情報など

JR四国ツアー
 JR SHIKOKU TOUR
 ON THE WEB

JR四国ツアー 検索

列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ
JR四国電話案内センター ☎0570-00-4592
(お客様がお使いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合があります。)

受付時間(年中無休)
 8:00~19:00
 通話料がかかります。

e5489
 JR西日本ネット予約

インターネットで対象エリア内の新幹線・特急列車などの指定席が予約できるサービスです。詳しくは e5489 検索

インフォメーション

ものがたり列車が届ける10周年企画 一部企画の実施期間を延長!



観光列車「伊予灘ものがたり」は、2024年7月26日に初代車両から通算し運行開始10周年を迎え、3つのものがたり列車で記念企画を実施中です。伊予灘ものがたりの記念ラッピング及び、SNS投稿キャンペーンについて、好評につき実施期間を2025年3月31日まで延長することとなりました。

1 伊予灘ものがたり 10周年記念ラッピング

※10周年ヘッドマークの掲出は12月末までとなります。



2 SNS投稿キャンペーン

ものがたり列車のエピソードや思い出の写真に「#ものがたり列車 10周年」をつけてSNS(X、Instagram、Facebook)に投稿していただくハッシュタグキャンペーンを実施しています。投稿をしてくださった方の中から3名様に、ものがたり列車での素敵なひとときや限定グッズなど、特別なプレゼントをお送りします。

フォトジェニック賞(1名)
 実際に使用した10周年ヘッドマーク ※1枚のみ

特別なものがたり賞(1名)
 ものがたり列車にペアでご招待 ※お好きな列車、便をお選びいただけます。

バス賞(1名)
 すまいるえきちゃん&れつちゃんのお初代ぬいぐるみ ふわふわ仕様の非売品!



明けましておめでとうございます

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃よりJR四国並びにJR四国グループ各社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

昨年は、中期経営計画2025の4年目として目標達成に向けた正念場であり、次の飛躍につなげる年度と位置づけ、「鉄道事業における収益拡大施策の推進」「構造改革の加速」「非鉄道事業における最大限の収益拡大」を重点実施項目として各種施策に取り組みました。

鉄道事業では、「JR松山駅付近連続立体交差事業」について9月29日に高架線への切り替えが完了し、踏切による交通渋滞及び踏切事故の危険性が解消されたほか、新しい松山駅では特急列車同士の乗換が同じホームの隣のりばでできるようになるなど、より便利にご利用いただけるようになりました。このほか、チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」バージョンアップなどのサービス向上を図ることで、お客様のご利用拡大に努めるとともに、地域のバス会社と連携し、当社の通学定期券をお持ちのお客様が沿線のバス路線も利用することができるモーダルミックス推進事業を実施し利便性の向上に努めました。非鉄道事業においては、3月に「TAKAMATSU ORNE」、9月に「JR松山駅だんだん通り」が開業し、多くのお客様にご利用いただいたほか、四国・リレーションシップファンドにおける出資やサーモンの陸上養殖など新規事業にも積極的に取り組みました。

本年は、中期経営計画2025の最終年度として、目標達成を確実にするべく経営改善に全力を傾注してまいります。

鉄道事業では、ハイブリッド式ローカル車両の導入などお客様により快適にご利用いただける施策を実施し、「安心して」「喜んで」「末永く」ご利用いただけるサービスの提供に努めてまいります。また、「瀬戸内国際芸術祭2025」や「大阪・関西万博」を活用した商品設定等による旅行需要の拡大を図るほか、引き続き省力化・省人化による生産性向上に取り組みます。

非鉄道事業では、昨年開業した「TAKAMATSU ORNE」「JR松山駅だんだん通り」における魅力的な店舗展開や商品設定に取り組み、ターミナル駅周辺のにぎわいづくりに貢献してまいります。このほか、「新しい領域」へのチャレンジとして、引き続きM&A戦略を推進するとともに、高知外資系ホテルの開発や新規事業の推進など収益の最大化に取り組みます。

また、地域の様々な関係者との連携や働きかけによって、駅を中心としたまちづくりとの連携、交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化、駅舎や駅周辺環境整備によるご利用者の利便性・快適性向上といった取組みを継続し、「公共交通ネットワークの四国モデル」を追求していきます。このほか、2月に開館し様々なイベントが予定されている香川県立アリーナについては、お客様をお迎えする体制を整え、訪れたお客様が香川・高松にまた来たいと思える機会になるよう各事業で連携して取り組んでまいります。

当社グループと四国は運命共同体という認識のもと、交流人口の拡大と地域の発展に貢献する企業グループを目指してまいります。

今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
四之宮 和幸

社員が紹介!JR四国のお仕事

本コーナーでは、JR四国の様々な部門で働く若手社員の仕事の様子や休日の過ごし方をご紹介します!
今回は事業開発本部で水産物輸出業のノウハウ習得を担当する社員のお仕事についてです。

事業開発本部
東京在勤
澤井 社員



Q.1 海外新規事業ってどんなお仕事をしているの? やりがいはどんなところ?

海外での事業展開を目指した、水産物輸出業のノウハウ習得

安全安心、美味、健康志向等の観点から、世界的に日本食が評価されており、日本産の水産物は高い注目を浴びています。私は現在、水産業界の知識習得のため、東京の水産会社で研修を受けています。写真は、昨年9月にシンガポールで開催された「Seafood Expo」と呼ばれる展示会にて、世界各国から訪れたバイヤーに日本産のブリやタイの試食を提供し、PRしている様子です。海外事業展開を目指して、ノウハウを習得しています。



豊洲市場の水産仲卸店舗での修行

水産物の産地や、流通、梱包、販売に関する流れを理解するため、研修の一環として豊洲市場の仲卸店舗で勤務しています。早朝に市場で鮮度の良い魚を買い付け、魚種ごとに適した梱包を行い、車に積んで都内の飲食店に配達するという一連の流れに従事しています。最近では、美味しい魚の目利きも出来るようになってきました。お客様から「魚良かったよ」と声を掛けられるとやりがいを感じます。



Q.2 仕事の中で苦労したエピソードは?

英語を用いる業務に苦労しています。水産物の輸出関連の業務では、英語で資料を作成することもあり、魚の名前も英語で覚えなければいけないのが大変です。分からない単語を調べる際にも時間もかかってしまうため、早く慣れて業務を円滑に進められるようにしたいと思います。日々の業務終了後は、英会話教室に通っており、英語力の向上に励んでいます。



Q.3 休日のリフレッシュの仕方は?

旅行が好きなので、休日はよく旅行に行っています。「経県値」※というアプリを使って旅の記録を付けながら、日本中を巡っています。最近では「47都道府県全てで宿泊する」ことを一つの目標にしており、宿泊したことのない県は残すところあと4県になりました。また、去年は日本の東西南北の端々にある4つの岬を踏破し、美しい景色に癒されました。今年は海外も含めていろんな場所に行きたいなと思っています。



※経県値: <https://uub.jp/kkn/>

「第三十八回 四国こんぴら歌舞伎大芝居」観劇関連商品を発売します!

JR四国では、香川県琴平町に現存する日本最古の芝居小屋である「旧金毘羅大芝居(金丸座)」で公演予定の、第三十八回「四国こんぴら歌舞伎大芝居」にあわせ、四国への観光客誘致を目的として、「四国こんぴら歌舞伎大芝居」観劇関連商品を発売いたします。

「四国こんぴら歌舞伎大芝居」は、四国路の春の風物詩として定着しており、今年も中村獅童が親子で初お目見得。また中村萬壽他、豪華俳優陣が出演し、琴平の春の便りと共に繰り広げられる唯一無二の舞台です。

第三十八回

製作 松竹

四国こんぴら歌舞伎大芝居

【旧金毘羅大芝居(金丸座)】

「旧金毘羅大芝居(金丸座)」は、1835年(天保6年)に建てられた現存する日本最古の芝居小屋です。鼠木戸をくぐって中に入ると花道、棧敷席など当時の姿そのままを残し、明かり窓による自然光の活用や、人力による廻り舞台など江戸時代さながらの芝居小屋で歌舞伎をお楽しみいただけます。



中村萬壽



中村錦之助



河原崎権十郎



澤村精四郎



中村夏幹



中村陽喜



中村萬太郎



中村時藏



中村獅童

■「こんぴら歌舞伎宿泊プラン」/発売中

■「観劇プラン」/令和7年1月9日(木) 午前10時より発売開始

※宿泊プランには2日間用、観劇プランには1日用のJR四国全線フリーきっぷを追加いただけます

◎ お問い合わせ・お申し込みは、「JR四国旅の予約センター」TEL:087-825-1662まで



引田ひなまつり:伝統と地域が織りなす春の風物詩



香川県東かがわ市引田地区で開催される「引田ひなまつり」は、地域の伝統と人々の温かい交流が融合した、春の訪れを告げる美しい祭りです。このイベントは毎年2月下旬から3月3日に行われ、地元住民や観光客で賑わいます。引田の街並みは、江戸時代から昭和初期にかけて栄えた商家や町屋が立ち並ぶ趣深いエリアで、祭りの期間中はその歴史的な景観がいつでも際立ちます。

引田地区の雛飾りは「引田飾り」として知られ、7段のひな飾りの前に子孫繁栄や子どもの健やかな成長などを願ってわけぎやはまぐり、両脇に市松人形が飾られていて、豪華さが特徴です。

この地域では、古くからこの雛飾りを近所にお披露目する、という風習がありました。そのため、豪華で細工の美しいひな人形が作られ、大切に受け継がれてきました。引田ひなまつりでは、地元家庭や商家に伝わる貴重なひな人形が展示され、訪れる人々を魅了します。

展示されるひな人形は、江戸時代の古典的なものから現代のアレンジが施されたものまで幅広く、ひな人形を通じて日本の文化や美意識の変遷を楽しむことができます。また、ひな壇だけでなく、地域の家々や商店に飾られた小さなひな飾りや、創意工夫を凝らしたディスプレイも見どころの一つです。これらの展示物は地域の住民が丹精を込めて準備したものであり、訪問者に温かさや親しみを感じさせます。

また、ひなまつり期間中には着物で着飾った子どもたちの雛行列や茶会のほか、地域の方々によるバザーなど、さまざまな催し物が開かれ、来訪された皆さまをもてなします。

地域の方々と来訪者のみなさま、全員でつくりあげる春の風物詩をぜひこの機会に体験してみてください。



- 開催期間:令和7年2月27日(木)~3月3日(月) 10:00~16:00
- 開催場所:東かがわ市JR引田駅前よりひけたの古い町並み一帯

- お問い合わせ先
引田ひなまつり実行委員会事務局
〒769-2901 香川県東かがわ市引田2083-1
☎0879-33-3450

インフォメーション

ペット用土産「リッチワン! リッチニャン!」の 販売場所を拡大しました



JR四国では、2022年度に実施した新規事業のアイデア募集「『新時代』創造プロジェクト」にて採択された「ペット用土産の開発・製造・販売事業」について、四国キヨスク株式会社と共同で自動販売機によるトライアル販売を実施してまいりました。このたび好評につき、12月13日から店舗での販売を開始するとともに販売エリアを拡大することとなりました。

四国をご旅行の際には、ご家族やお知り合いのワンちゃん、ネコちゃんにもお土産をお買い求めになられてみてはいかがでしょうか。

- 販売場所
ハレノヒヤ 高松オルネ店(TAKAMATSU ORNE内)
徳島銘品館(徳島駅構内)
高知銘品館(高知駅構内)
セブン-イレブンKiosk松山駅店(JR松山駅だんだん通り内)

- 販売商品
四国の素材をメインに使用した
ペット用土産(犬用・猫用商品)を
オリジナルパッケージにて販売しています。
※販売場所によって取り扱い商品は異なります。



JR四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行:四国旅客鉄道株式会社広報室
〒760-8580 高松市浜ノ町8番33号